

# TILLA サウナ ヒーター取付け説明書

## SAB30/SAB45/SAB60 シリーズ (単相 200V)

更新：2024年11月



この設置及び使用に関する説明書は、サウナの所有者、及びヒーターの電気工事を担当する電気事業者を対象としています。設置完了後、設置担当者はこの説明書をサウナの所有者または運営担当者にお渡しください。ヒーターを使用する前に、この使用説明書をよく読んでください。

本ヒーターは、サウナルームを入浴温度まで暖めるために設計されています。それ以外の目的には使用しないでください。

- ・ 居住者がサウナで使用するヒーターおよび制御機器の保証期間は納品後 1 年間です。
- ・ 設置、使用、メンテナンスの指示に従わなかったことに起因する故障は保証の対象外となります。
- ・ 推奨していないサウナストーンを使用したことによる不具合は、保証の対象外となります。
- ・ このサウナヒーターは住宅向けの使用を目的としています。公衆サウナ施設・ホテルなどの使用は不可です。  
又、医療用サウナヒーターではありません。

## ●サウナ ヒーター「設置に関するご注意」

- ・取付け作業は、専門の業者が設置してください（火災・感電の恐れがあります。）
- ・アース工事を必ず行ってください（D種設置工事）
- ・主幹には漏電ブレーカーを設置してください。
- ・電圧はサウナルームに適したヒーターの種類に適しているかをご確認ください。
- ・電圧はヒーターの定格電圧に適合しているかをご確認ください。このサウナヒーターは単相 200V 仕様です。
- ・ヒーターの設置位置は、表 1 に示す最低距離を確保してください。
- ・ヒーターは床や壁の凹み部分では設置不可です。必ず平らな場所に設置してください。
- ・サウナルームは乾燥した場所で換気できる場所に設置してください。
- ・配線ケーブルは自由に動かせるように配置し、躓かないようにしてください。
- ・サウナルーム内の最低必要な高さは 1900mm です。
- ・セメントタイル、ボード等をヒーター裏の壁シートとして使用しないでください。  
このような材料は壁の温度を危険なほど上昇させます。
- ・表 1 に従って配線ケーブルを選択し、配線ケーブルは 170℃の高温に耐えることができる耐熱ケーブルを使用してください。（ゴム製ケーブルの使用を推奨します。）
- ・分電盤への電源ケーブルは AC ボックス（制御盤）を介してヒーター内の端子に接続する必要があります。  
ケーブルは HHHF タイプまたは同等品であることが必要です。
- ・サウナ室に複数のヒーターは設置しないでください。
- ・サウナヒーターの稼働中は非常に熱くなります。ヒーターとの接触の危険を避けるために、ヒーターフェンスを設置することをお勧めします。※サウナルームに木製のヒーターフェンスが同梱されています。
- ・安全性と信頼性を確保するために、ヒーターの設置には電源が必要です。電気接続を誤ると火災や感電の原因となることがあります。配線図を参照してください。

## ●サウナ ヒーター「使用に関するご注意」

- ・可燃性（引火性にスプレー缶なども）のものや腐食性のあるものはサウナヒーターに近づけないでください。
- ・専門の業者以外の方が、ヒーター本体の分解を行わないようにしてください。
- ・電源コードを束ねたり、巻き付けたりしたままで使用しないでください。
- ・配線ケーブルが破損した場合などは、直ちに使用を中止してください。
- ・サウナヒーターを運転中の場合は無人の状態にしないでください（必ず電源を OFF にしてから離れてください）。
- ・サウナヒーターを乾燥機の代わりに使用しない事、又、グリルの代わりに使用しないでください。

※サウナヒーターは安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人（子ども含む）が単独で使用してはいけません。又、サウナヒーターで遊ばないように注意してください。

※泥酔状態など、正常な判断ができない状態の方や、操作に不慣れな方は、操作せずにサウナを利用しないでください。  
コントローラーは幼児が操作できない場所に取り付けてください。

●サウナ ヒーターの仕様一覧

モデル	出力 kW	サウナルーム m <sup>3</sup>		室内 高さ mm	ヒーターからの最小距離			ケーブルサイズ	サウナストーン 重量 kg
		MIN	MAX		袖壁 mm	天井 mm	床 mm		
SAB30K	3.0	2	4	1,900	50	110	180	単相 200V 3×2.5	12kg
SAB45K	4.5	3	6	1,900	80	110	180	3×6.0	18kg
SAB60K	6.0	5	9	1,900	100	110	180	3×10	18kg

表 1



●サウナーヒーター本体 (PSE)  
寸法 : W410 x H515 x D270mm



●AC ボックス (制御盤)  
寸法 : W310 x H265 x D85mm



●コントロールパネル  
寸法 : W86 x H86 x D25mm

※サウナーヒーターは、本体、AC ボックス (制御盤)、コントロールパネルの3つから成り立っています。

※長期間使用しない場合、AC ボックス (制御盤) のメインスイッチ (赤いスイッチ) をオフにしてください。

## ● サウナ ヒーターの壁付け固定位置／サウナ用フェンス（安全柵）

- ・ サウナヒーターはサウナルームの室内壁に固定します。専用の壁付ブラケットが同梱されておりますので、壁付ブラケットを室内壁に固定してください。
- ・ 表 1 の通り、例えば SAB30 の場合、ヒーター本体は袖壁から 50mm、床から 180mm 離す必要がありますので 壁付ブラケットは袖壁部分から 150mm、床から 300mm の場所に付属のビス x 6 箇所で固定してください。  
※ブラケットにはキズ防止の白いフィルムが付いていますので固定後、取り除いてください。



※壁付ブラケットの固定



※袖壁から 150mm



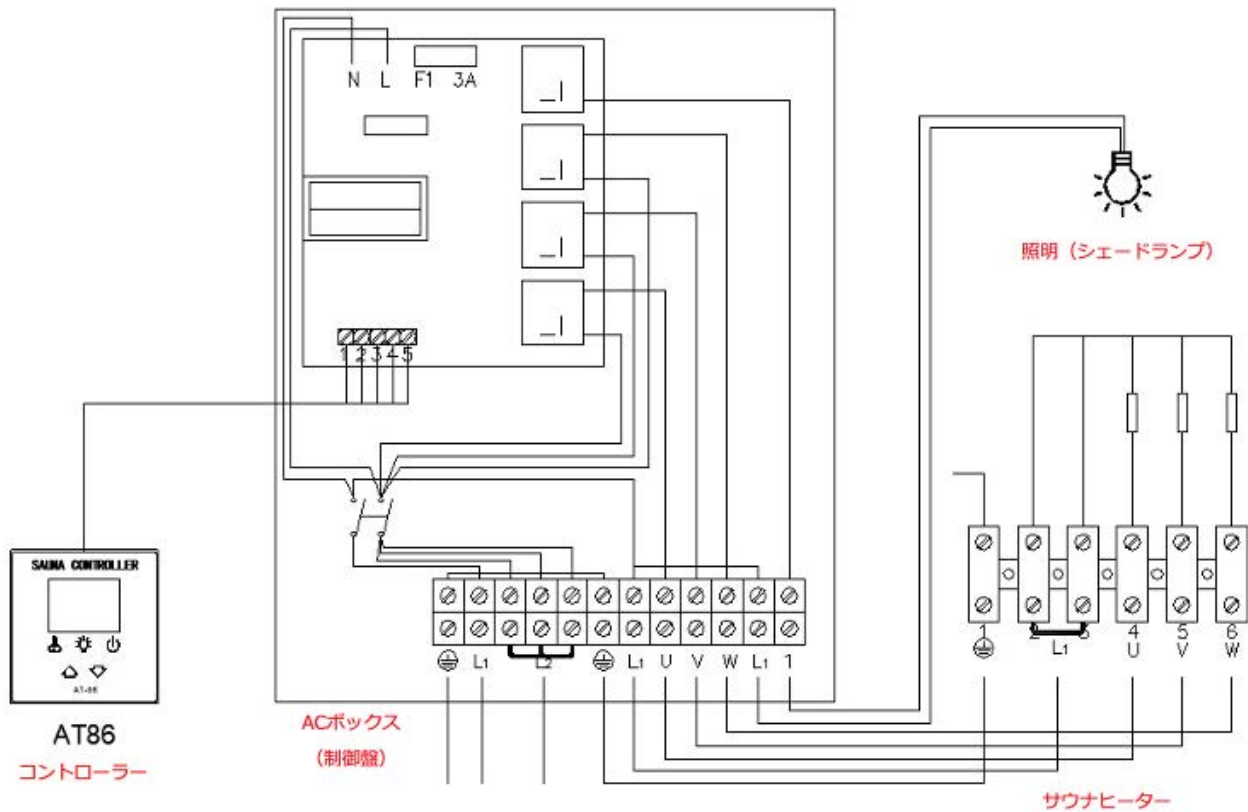
※床から 300mm

- ・ 壁付ブラケットの設置後、サウナーヒーターを引っ掛けるように設置してください。
- ・ ヒーターの上部に設置するカバーを取り付けてください。
- ・ ヒーター用のフェンスはサウナルームに同梱されています。コの字タイプの置き型となっております。  
必要に応じて、壁に固定するなどの対応をお願いします。※固定部材は同梱されておりません。

## ● ロウリュウの水受けについて

- ・ ロウリュウの水受け皿（ウォーターパン）は付属されておりません。現場で水受けの受け皿を用意してください。  
Amazon などのネットショップで販売されています。  
推奨サイズは W350 x D260 x H60mm くらいのステンレス製を推奨しています。

● サウナ ヒーターの配線 (200V) ①

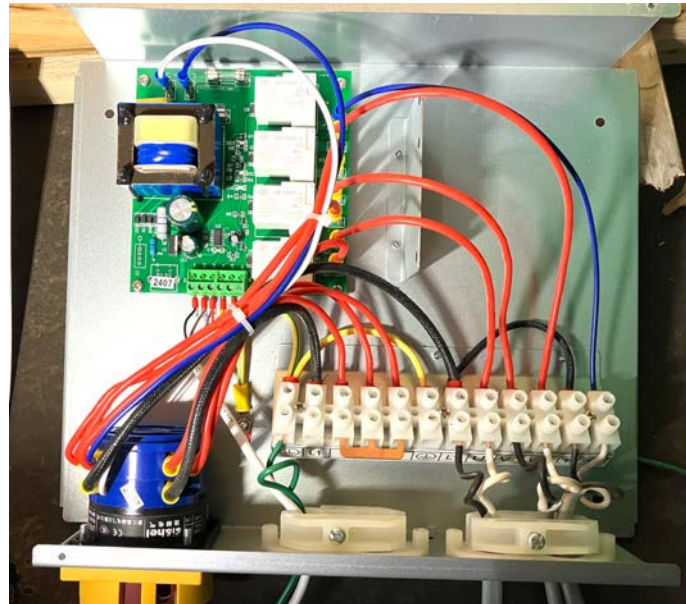


配線図 1

- ・ ヒーター～ACボックス (制御盤) ～コントローラー (AT86) ～ランプの電気配線図は「配線図 1」を参照してください。

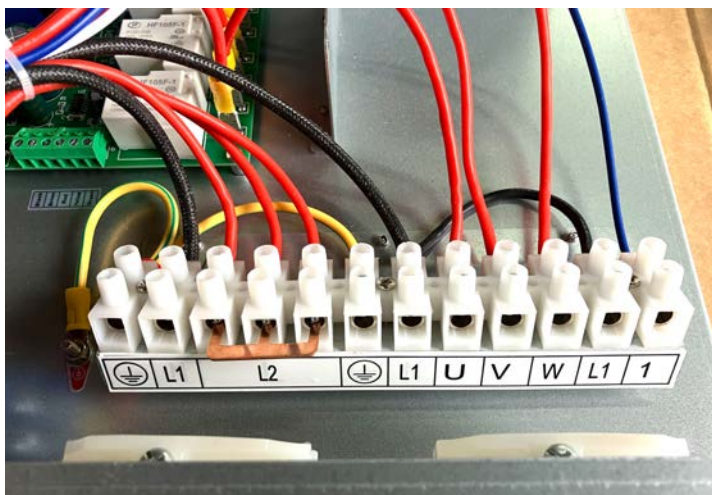


サウナーヒーター端子 (底部分)



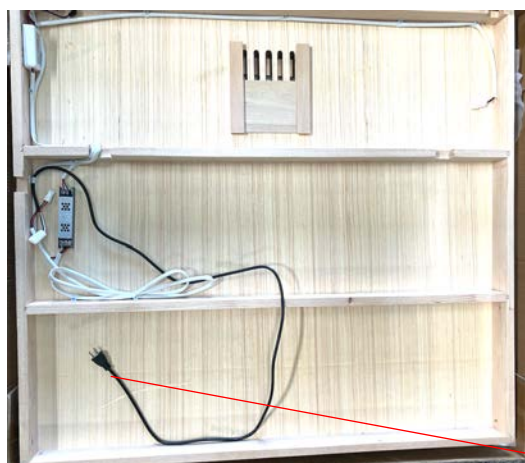
※ACボックス端子

## ● サウナヒーターの配線 (200V) ②



※ACボックス (制御盤) の端子

- ・ ACボックスは、基本、天井へ (天井部分の合板) 設置してください。  
※サウナルームの設置する場所によって、天井に設置できない場合などは、袖壁などでの設置でも構いません。
- ・ 住宅などの分電盤～3芯配線ケーブル+アース線～ACボックスへ (端子：L1+L2+アース)  
※配線ケーブル+アース線は表1に従って現地で用意をお願いします
- ・ ACボックス～4芯配線 (耐熱ケーブル) +アース線～サウナヒーターへ (端子：L1+U+V+W+アース)  
※4芯の耐熱ケーブルは同梱されていますが、アース線は現地で用意をお願いします。
- ・ ACボックス～2芯配線～照明 (ランプ) へ (端子：L1+1)  
ランプ～の配線はサウナルームの天井で安定器から配線されています (下記、写真参照)  
配線ケーブルはすでにコンセントが取付けられていますが、コンセント部分をカットし、ACボックス内のL1、1へ配線してください。  
※200V対応のライト (40W) は付属されていますが、照度を変えたい場合などは、別途ご用意願います。  
※コンセント接続でも100Vで接続 (別途100V電球必要) できますが、サウナルームの室内のスイッチでON/OFFとなります。※ACボックスへ配線すると、コントローラーでON/OFFできます。ACボックスへ配線した場合は、LEDライトの色を変えることができません。



▶※コンセント部分をカットしてACボックスの端子L1+Lへ配線してください。

※サウナルームの天井部分

## ●デジタル コントローラー (AT86) の配線

- ・コントローラーは専用の白いケーブル (5 色線) で AC ボックスへ配線します。



※コントローラー操作スイッチ



※コントローラー裏面/配線ケーブル

- ・コントローラーはサウナルームの外壁へ設置します。コントローラー高さは床から 1,200~1,400mm くらいの場所に設置してください。(子どものいたずら防止の為)
- ・コントローラーの埋め込む部分を欠き込んで、付属の両面テープで外壁へ取り付けてください。白いケーブルは状況に応じて壁内、もしくは外壁を通して AC ボックスへ配線してください。
- ・付属されている温度センサー (黒線) はコントローラーから配線し、サウナルームの室内側へ取り付けます。温度センサーは床面から 1,700mm くらいの高さで取り付けしてください。  
※サウナルームの壁に穴を開けて温度センサーを通して室内側へ取り付けてください。

## ●デジタル コントローラー (AT86) の操作手順

### ●電源 ON/OFF

- ・コントローラーで「ON」にすると、画面にはサウナルームの室温 (温度センサーでの室温) が表示されます。

### ●温度/時間設定

- ・「SET」を押すと、ヒーターの温度設定ができます。画面の温度が点滅しサウナの温度を設定することができます。↑up ↓down を押して、設定温度を調整してください。設定温度は 35℃~110℃まで設定可能です。  
※サウナルームの温度は 60~90℃くらいとなります。
- ・次にヒーターの稼働時間をします。「SET」をもう一度押すと、画面の時間が点滅します。↑up ↓down を押して稼働時間を設定してください。稼働時間は 30 分~12 時間まで設定可能です。  
もう一度「SET」を押すと、設定温度/稼働時間の設定が完了です。※無操作状態で 15 秒後には自動終了します。

### ●ランプ/LED ON/OFF

照明 x 2 灯と、背面の LED 照明の ON/OFF ができます。※LED の色は変更できません。

### ●室温が設定温度より高い場合

コントローラーの「赤ランプ」が点灯し、ヒーターの加熱を停止します。

## ●サウナストーン

- ・サウナストーンが設置されていないヒーターは使用しないでください。火災の原因となる可能性があります。  
又、専用のサウナストーンしか使用できません。普通の石は有害物質の放出、破砕しやすい、加熱能力が優れていないため、普通の石を使用しないでください。
  - ・ヒーターにストーンを入れる前に、キレイに洗ってください。そのまま入るとロウリュウの際に石に付着している汚い水が流れ出てサウナヒーターの破損の原因となります。
- ※大きさが約 3cm 以下のストーンは使用しないでください（空気の循環を阻害するため）  
※大きな石をストーブの仕切りの底に置き、小さなストーンを頂部に置き、きつく積み上げないようにして空気が自由に流れるようにしてください。

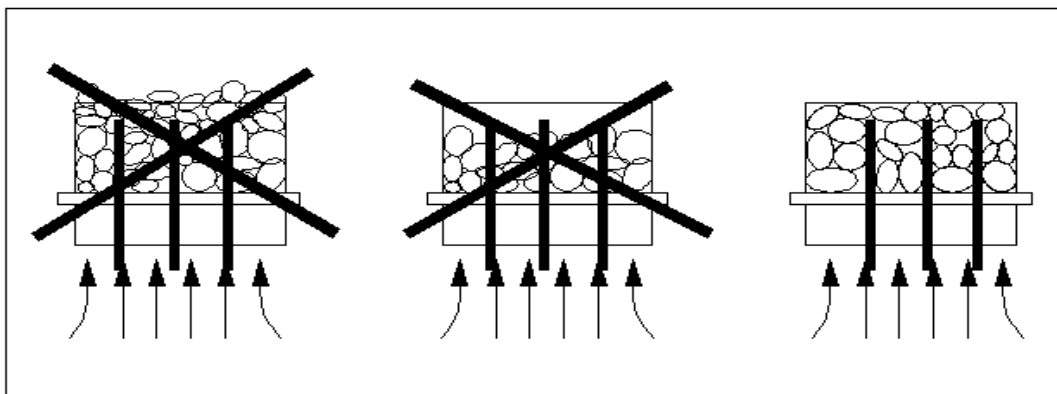


図 2

- ・サウナストーンの主目的は、サウナルームの正常な湿度を維持するために、石の上部の水分を効率的に蒸発させるために十分なエネルギーを貯蔵することです。年に 1 回、もしくは 500 時間稼働後、ヒータの上のすべての石を除去し、新しい石に交換する必要があります。必要な石の数も表 1 に記載されています。

## ●サウナヒーターの試運転（重要）

- ・ヒーターの電源を入れる前に、まずサウナルーム内をチェック（可燃物が無いことなど）してください。
- ・製造段階で付着した異物などがヒーターに付着することで、白煙や匂い（ストーンの匂い等）が発生する可能性があります。そのためサウナに十分な換気があることを確認してください。
- ・初回使用時やヒーターのエレメントを交換した際は、試運転をおこなってください。
  1. サウナヒーターを ON にして最大温度（110℃）で設定してください。
  2. サウナルームを 30 分～1 時間程度暖めてください。（この間、サウナルーム内から出てください）  
又、サウナルーム内は十分に換気してください。暖めた後、ヒーターを切って（OFF）ください。
  3. もう一度、サウナヒーターを運転した際に、白煙や匂いが発生しなければ、その後、サウナを使用できます。  
白煙や匂いが再発生する場合は 1～3 を繰り返してください。
- ・ヒーターの出力が正常であれば、適切な温度に達するまでに 30 分～1 時間程度かかります。  
**サウナルームの室内温度は 60～90℃の間です。**ヒーターが強すぎると加熱が早すぎて、石が熱を吸収するのに十分な時間がないかもしれません。そのため石にかかったロウリュウの水がそのまま流れ出てしまいます。



## ●ロウリュウのやり方

- ・ロウリュウには清水（その成分は塩素化水）以外は使用しないでください。ヒーター破損の原因となります。
- ・サウナヒーター本体には水をかけないでください。ストーンに水をかけてください。水量は一度にスプーン1〜2杯で十分です。 ※水を掛けすぎると、ヒーターが破損（エレメントが損傷）してまいります。

## ●サウナルームの換気

- ・サウナルームには換気が必要です。TILAAのサウナルームには換気の給気口と排気口が付いています。ヒータの下部に給気口があり、背面の天井に排気口があります。

## ●故障かな？と思ったら

### Q1：ヒーターが暖まらない場合／暖まりに時間がかかる場合は？

A1：設定温度が低くなっていませんか？

→施工業者にお問い合わせください。

A2：メインスイッチ（赤いスイッチ）はONになっていますか？

→ACボックス（制御盤）のメインスイッチ（赤いスイッチ）をONにしてください。

A3：サウナルームの空気は十分に循環していますか？

→空気の循環を妨げている障害物を取り除いてください。

A4：サウナストーンは適切に積まれていますか？（空気の循環を妨げている場合があります）

→軍手を履いて、サウナストーン積み直しをしてください。

A5：サウナヒーターの経年劣化、ロウリュウによる水の影響でエレメントが寿命になります。

→設置業者にお問い合わせください。エレメントを交換します。

### Q2：コントローラーの動作は正常で、サウナヒーターが可動しない場合は？

A1：サウナヒーターに電気が供給されていない可能性があります。

→施工業者にお問い合わせください。

A2：コントローラーからのセンサーがACボックスに正しく接続されていない可能性があります。

→施工業者にお問い合わせください。

### Q3：サウナヒーターから異音になる場合は？

A1：サウナヒーターの経年的な使用により、サウナストーンが割れる場合があります。

→サウナストーン割れの場合は、サウナストーンを交換してください。又、サウナストーン割れでない場合継続的に異音が続く場合、施工業者にお問い合わせください。

**※故障かな？と思ったら、お客様ご自身でのサウナヒーターの修理は、発火・漏電などの原因となり大変危険ですので、絶対にご自身での修理は行わないでください。**



輸入元

**株式会社ヤマチコーポレーション 建材事業部**

札幌本社：〒060-0001 札幌市中央区北1条西10丁目1-17 北一条山地ビルディング 3F

東京支店：〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1丁目5-7 YOU ビル 8F